

まちづくりニュース

平成 29 年 5 月 発行：大門・本町通りまちづくり委員会

1. 大門・本町通りまちづくり委員会第5回総会が開催されました。（平成29年4月28日）

大門・本町通りまちづくり委員会第5回総会が平成29年4月28日（金）、18時30分からカダーレ内にて開催されました。議事は以下の通りに進行されました。

平成 28 年度 第 5 回 総 会

日 時 平成 29 年 4 月 28 日
午後 6 時 30 分～
場 所 文化交流館カダーレ内
自然科学学習室 2

次 第

1. 開 会
2. 委員長挨拶
3. 来賓紹介
4. 議 事
 - 1) 平成 28 年度 事業報告
 - 2) 平成 28 年度 決算報告
 - 3) 会計監査報告
 - 4) 平成 29 年度 事業計画案
 - 5) 平成 29 年度 予算案
 - 6) その他
5. 今後の事業計画 由利地域振興局
6. 県立大学によるアンケートの結果報告と大門・本町通りの今後
秋田県立大学 教授 山口邦雄 氏
7. 講演「商店街活動の取り組みについて」
秋田市通町商店街振興組合 理事長 佐藤政則 氏
8. 閉 会

大門・本町通りまちづくり委員会

- (1) 平成 28 年度事業報告
事務局より報告されました。
- (2) 平成 28 年度決算報告
事務局より報告されました。
- (3) 会計監査報告
小松監事より会計監査は、適性であったとの報告があり、28 年度決算が承認されました。
- (4) 平成 29 年度事業計画案
事務局より報告され、承認されました。
- (5) 平成 29 年度事業計画案
事務局より報告され、承認されました。



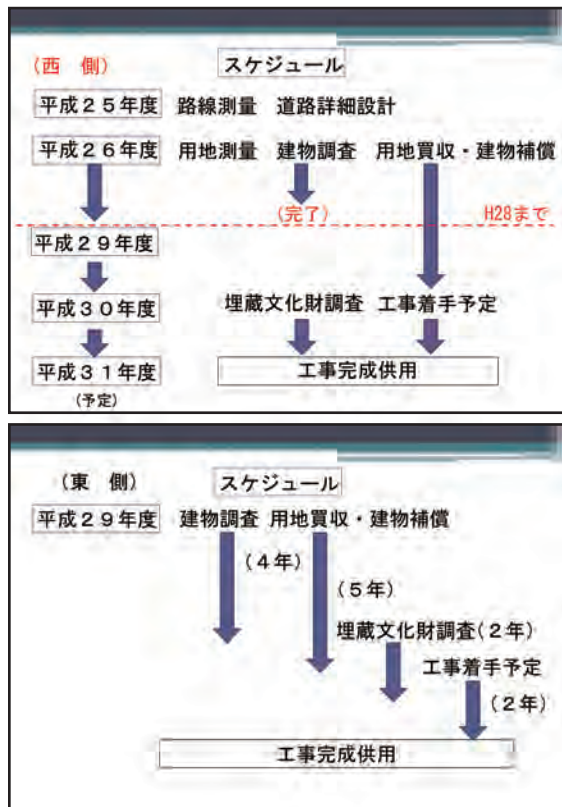
(6) その他

にぎわい再生事業費についてどのような内容なのか質問がありました。委員長よりホームページにアドレスを取得し問い合わせページを追加したのと、大門・本町通りまちづくり委員会の沿道に「トラットリア シーバ」と「セブン・イレブン 由利本荘 大門本町通店」さんが新店舗がオープンされたので、まちづくり委員会への参加をお願いしましたところ、快く加入いただけることとなりました。そして今後新店舗などが増えてくると思われますのでまちづくり委員会のホームページ上でも紹介していければと思ひましてそのページを追加しました。会員数の増加もしながら賑わい再生を目指していきたいと思ひます。ホームページの訪問者数ですが2月に60件以上の訪問がありました。ホームページより、まちづくり委員会の申請書をダウンロードできるようになっており、業者の方などはよく利用されていると思ひます。という説明がありました。

大門・本町通りまちづくり委員会より

今年度もまちづくり委員会の会費として年 6,000 円のご協力をお願いしております。ご持参いただける方は本町通り商店会の民芸さいとう様をお願い致します。また、別紙にありますように北都銀行本荘支店 普通 6340533 大門・本町通りまちづくり委員会 委員長菅野和博にお振込み、または委員長菅野和博の携帯電話 (090-8616-0437) にご連絡いただければお伺いいたします。宜しくお願い致します。まちづくり協定の届出は由利本荘市都市計画課 (由利本荘市第二庁舎) にお伺い致します。届出者様へのご連絡宜しくお願い致します。

2. 今後の事業計画について説明がありました。（由利地域振興局 建設部）



由利地域振興局 建設部企画建設課 竹村蒼也様より今後の事業のスケジュールについて説明がありました。

平成29年度に西側北側の埋蔵文化財調査などを行う予定で、先週文化財保護室で試掘を行いました。本調査になるべく遺跡が発見されず埋蔵文化財の本調査は行わないことになりました。その為、道路工事着手まで1年空くことになり歩道になる所は管理の為、仮舗装し車の進入口以外は簡易バリケードを行います。平成30年度は西側北側の道路工事、西側南側は埋蔵文化財調査を行う予定です。西側の工事完了予定は平成31年度の予定だそうです。

東側について、29年度は建物調査、用地交渉を進めていきます。中央交差点の方から順次進めていく予定ですが、裏尾崎以外への移転や転居を考えている方は優先的に進めることも可能です。西側にかかった期間を参考にしてみると、今年度より建物調査に4年、用地買収に5年、その後埋蔵文化財調査に2年、工事着手から完成まで2年となるようです。

続いて埋蔵文化財調査について、県庁文化財保護室の高橋和成様より今後のスケジュールについて説明がありました。

4月20日、21日に西側北側の試掘を行いました。18世紀前半位の陶器、磁器、溝等が見つかりましたが、以前の造成によって大部分が残っていない状況であることが確認できました。その為西側北側の大規模な発掘調査をすることには至りません。西側南側においては、用地買収が進んだ後に試掘を試みないと判断が難しいのですが、30年度の埋蔵文化財調査の予定しますとのことでした。

質疑応答は下記の内容でした。

*用地買収した歩道部分は北側南側すべてを仮舗装するのですか？

管理の点からも砂利になっているところはすべて仮舗装する予定です。

*歩道部に簡易バリケードがついていますがバスのすれ違いがあったときに歩行者が逃げるところが無く危険な状態になりますので、少し歩道内にロープを移動してもらいたい。

冬季の除雪の関係もありますので、民地側に若干移動して設置したいと思います。

*東側のスケジュールですが、これからトータルで7年ほどかかるようですが、西側の工事が遅れるとまた東側も遅れていくのでしょうか？

東側の29年度の建物調査・用地買収は29年度より進めていきます。今後西側の工事が進んでいきますので、予算が付きやすく東側の方は西側と比べスピーディーなと考えています。みなさんの協力を得ながら早期に完成したい予定です。

3. 県立大学によるアンケートの結果報告と大門・本町通りの今後（県立大学 山口邦雄先生）

県立大学 山口邦雄先生より昨年行いました県立大学のアンケートの報告がありました。山口先生からはこれまでの経緯、以前に何回か行った動向調査アンケートと昨年行ったアンケートとの変化について、そしてこれまで委員会で検討してきた①安全で快適②商店も立ち並んで便利③住宅地権者も住み続けられる④本荘中心市街地の背骨となる大門・本町通りが現実となるようにまちづくり活動を行っていくことが重要になってくるというお話がありました。

4. 商店街活動の取り組みについて（秋田市通町商店街振興組合 佐藤政則理事長）



秋田市通町商店街振興組合 佐藤政則理事長よりご講演いただきました。

通町商店街のイベントやチラシなどの取り組みについて説明があり、また組合青年部との販促会議やマスコミの活用方法などのお話がありました。そしてにぎわい再生は行政や外部の方ではなく自分たちでやるという認識を持って活動していただきたい。自分の店舗だけよければいいという事では廃れていきます。悪い噂はすぐ広まります。皆で「あそこのお店いいよ」と言い合えるようにしていくと自然とお客さんも増えていきます。これからまちづくりとかありますごく大変だと思いますが、皆さんの目標に向かって頑張ってくださいとご講演いただきました。

地区計画・まちづくり協定は 由利本荘市 建設部都市計画課 TEL0184-24-6332

事業の進捗状況などは 由利地域振興局 建設部用地課 用地・管理班 TEL0184-22-5437